

# 第 77 回国民体育大会トライアスロン競技長野県予選会開催要項

## 1 【指定大会】

第 33 回 2022 東京都トライアスロン選手権大会（スプリント・ドラフティングフリー）

第 77 回国民体育大会（いちご一会とちぎ国体）トライアスロン競技長野県予選会

<http://www.tmtu.or.jp/event.html#watarase>

## 2 【開催日及び開催場所】

2022 年（令和 4 年）6 月 19 日（日） 渡良瀬遊水地（群馬県邑楽郡板倉町）

## 3 【競技主管】

長野県トライアスロン協会

## 4 【共 催】

公益財団法人長野県スポーツ協会

## 5 【参加資格】

以下の 4 条件を満たす者

- ① 2021 年 11 月 1 日～2022 年 8 月 10 日までの間に行われた全国 JTU 認定記録会タイムを持つもの。または、長野県トライアスロン協会が認めた者。
  - ② 日本国籍を有し、誕生日が 2004 年（平成 16 年）4 月 1 日以前の者。（令和 4 年 4 月 1 日現在で 18 歳以上の者）
  - ③ 2022 年（令和 4 年）4 月 30 日までに（公社）日本トライアスロン連合へ 2022 登録会員手続きを完了した者。
  - ④ 長野県に「居住地を示す現住所（\*1）」または「勤務地（\*2）」を有する者、「ふるさと選手制度（\*3）」のいずれかに該当する者。
    - 「居住地を示す現住所（\*1）」の条件は、当該大会開催年 4 月 30 日以前から大会終了時の 10 月 3 日まで引き続き、住民登録等による住所を有し、なおかつ実際に日常生活をしていなければならない。
    - 「勤務地（\*2）」の解釈は、当該大会開催年 4 月 30 日以前から大会参加時まで引き続き、雇用者と雇用契約を締結したうえで、現に主たる勤務実態を有する会社等の所在地を指す。
    - 「ふるさと選手制度（\*3）」は、別手続きにより（公財）長野県スポーツ協会の承認が必要になります。希望者は 2022 年 4 月 30 日（金）までに長野県トライアスロン協会へ申し出のうえ、その後の書類手続き等速やかに行うこと。（ふるさと登録制度を利用できる条件は、卒業小学校、卒業中学校、または卒業高校の所在地が長野県内の者。また、他県をふるさと登録した者は、長野県をふるさと登録できません。）なお、国体総則により本県予選会参加者は他都道府県国体予選会には参加できません。参加資格については、日本スポーツ協会 HP 参照のこと。77\_shikaku①.pdf（japan-sports.or.jp）
- ※注意：他都道府県で開催される国体予選会を兼ねた大会参加については、一般選手としての参加は認められません。ただし、国体予選会対象選手として参加しない意思を、事前に書面にて大会主催者へ提出し参加のこと。

## 5 【参加意思表示の方法】

とちぎ国体への参加表明は、ふるさと選手制度利用選手含め、2021年（令和3年）4月30日（金）までに長野県トライアスロン協会に事前申請した上、予選会指定大会参加をもって国体参加意思表示と判断する。（指定大会への参加方法については当該大会ホームページ参照のこと）

### 事前申請先（3か所同時送信）

NTA事務局 [triathlon-nagano@oboe.ocn.ne.jp](mailto:triathlon-nagano@oboe.ocn.ne.jp)

島津とちぎ国体予選会管理委員長 [orangemusasi@yahoo.co.jp](mailto:orangemusasi@yahoo.co.jp)

小林選手強化委員長 [srs@cocoa.ocn.ne.jp](mailto:srs@cocoa.ocn.ne.jp)

## 6 【選考基準】

長野県予選会参加者のうち、成績上位男女各3名を順位に準じて県スポーツ協会へ申請する。

※指定大会主催者から参加資格として事前のPCR検査等陰性結果が必要と判断があった場合、その検査費用は選手自己負担とし参加条件を満たして参加のこと。⇒PCR検査を拒否・陽性の場合、予選会参加不可となり選手選考から外れる。

外、選考に係る運用は以下のとおり

ケース例1：DNF（カットオフ・足切り等）の場合

⇒最も長く競技した選手を県スポ協申請1位とし、その競技距離により申請順位1位～3位（予備登録）を決定する。仮に：足切りがバイクパックの場合で、かつ本県予選会同性選手が同パック複数の場合は、2021年11月1日から2022年8月10日までのJTU認定記録会合計タイムで県スポーツ協会申請順位を決定。（合計タイムが同タイムの場合、スイムタイムの早い選手を上位申請）

ケース例2：指定大会の東京都選手権開催見送りの場合（NTA申請手続き期限の8月10日以降延期開催も含む）

⇒2021年11月1日から2022年8月10日までのJTU認定記録会合計タイムをもって選考する。（合計タイムが同タイムの場合、スイムタイムの早い選手を上位申請）

ケース例3、気象状況あるいは諸事情により、予選会大会の競技種目が変更になった場合

⇒予選会成立条件として、2種目以上の開催とする。

以上より、国体参加希望選手（予選会エントリー選手）は、2022年5月8日JTU認定記録会長野県会場への参加を推奨する。

## 7 【その他】

予選会参加補助について

第33回2022東京都トライアスロン選手権大会が渡良瀬遊水地にて開催され、長野県予選会参加者上位男女3名の選手（県スポーツ協会へ申請する選手）に対し、予選会参加補助として1万円を支給する。

長野県トライアスロン協会  
国体予選会管理委員長 島津寿江